

# 越谷市の

# ざいせい状況

〈平成19年度上半期〉

## 主な内容

一般会計予算の執行状況	2～4
特別会計予算の執行状況	5
市債現在高の状況	6
一時借入金の状況	7
財産の状況	7
平成18年度決算状況	8～9
市債現在高の推移	10
主な財政指標	11
平成18年度貸借対照表	12～13
平成18年度マトリクス型一般会計歳出決算書	14～15

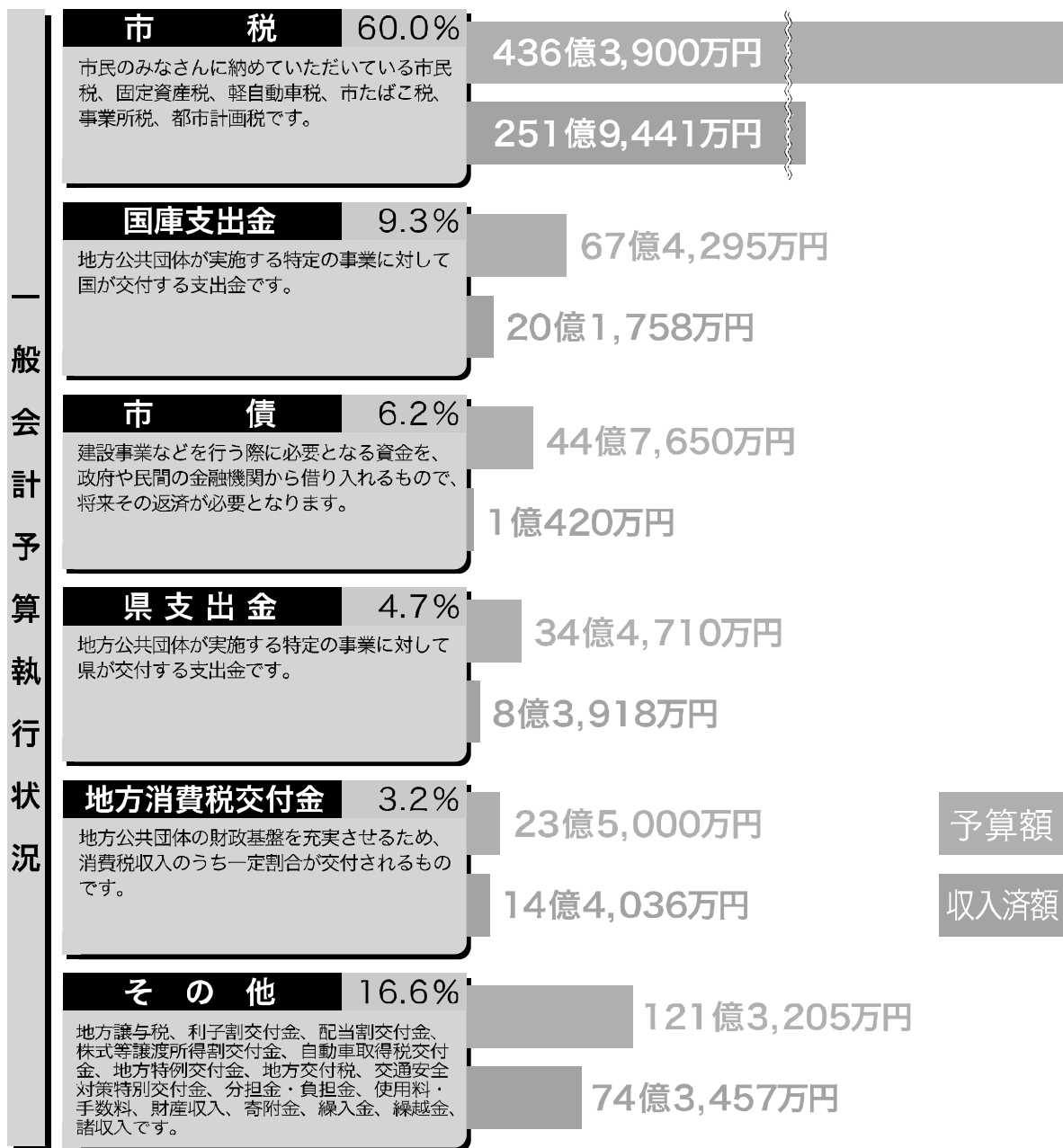
# 平成19年度

市では、年2回越谷市の財政状況を公表しています。今回、公表するのは平成

## 一般会計

一般会計は、越谷市の行政運営の基本的な経費を中心に計上されたものです。平成19年度の予算額は727億8,760万円（繰越事業を含む）であり、その執行状況（収入・支出済額）は平成19年9月30日現在、次のとおりです。

### 歳入



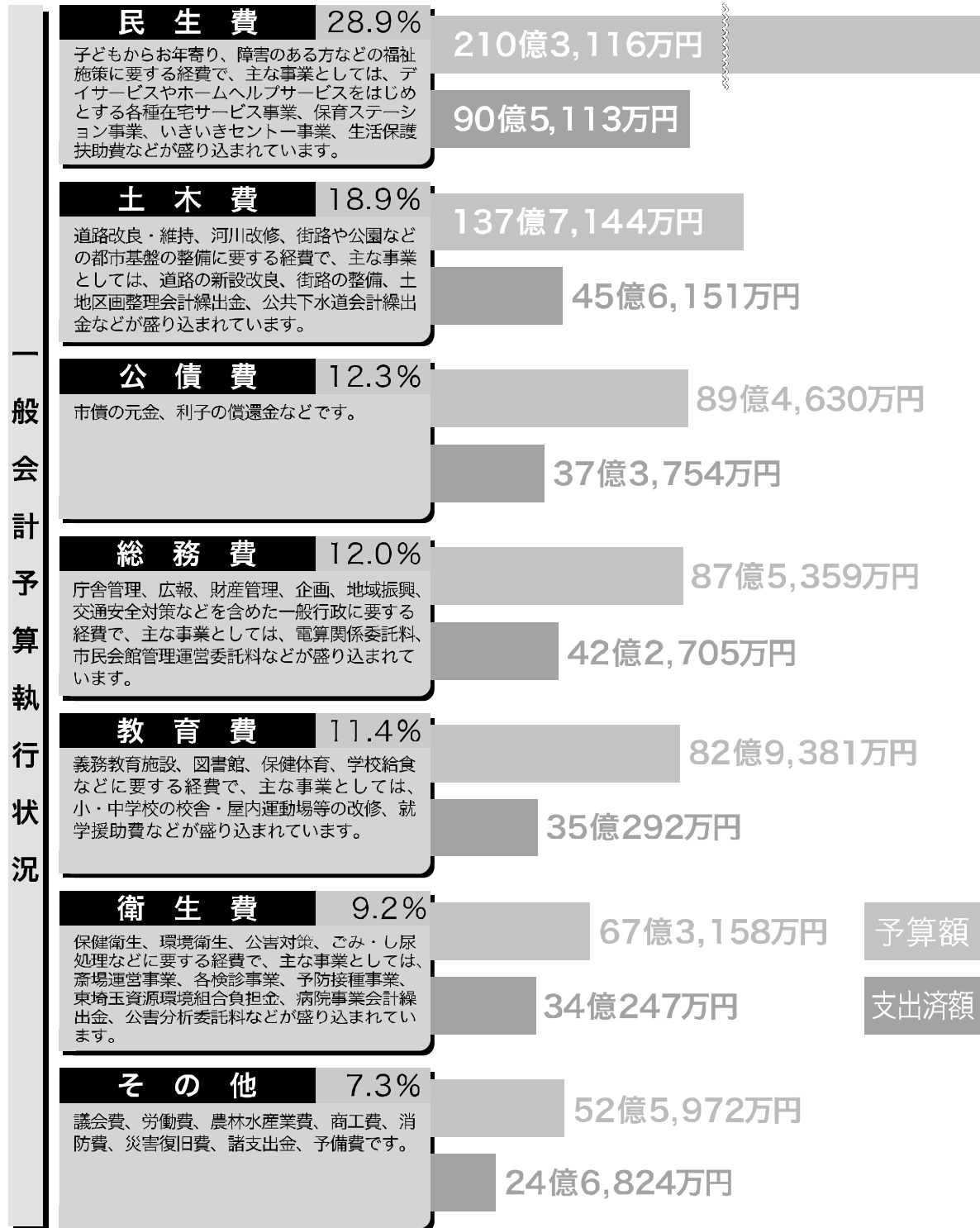
は構成比

※金額は調整の上、1万円単位で表示しています。

# 予算執行状況

19年度上半期（平成19年4月1日～平成19年9月30日）の執行状況です。

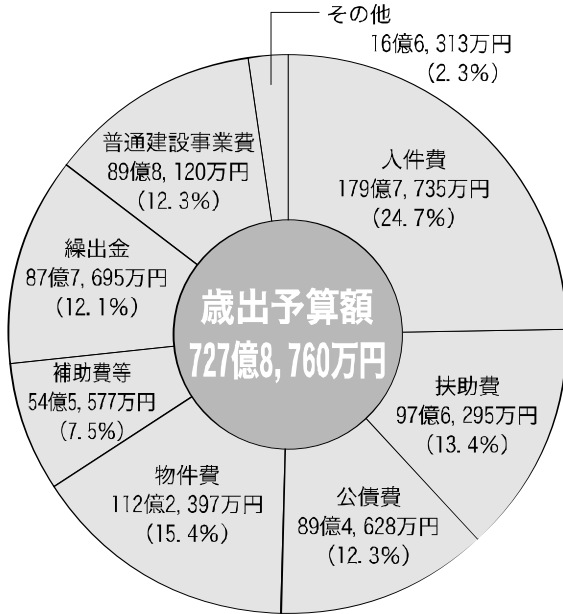
## 歳出



は構成比

## 歳出予算の 性質別割合

歳出予算をその経済的性質を基準として分類するもので、地方公共団体の財政の体質分析の指標となり、この分類の結果から財政運営の指針を見いだすことができます。平成19年度予算を性質別に分類すると次のとおりです。



- 人件費(職員の給与など)
- 扶助費(各種福祉サービスを提供する経費など)
- 公債費(市債の元利償還金など)
- 物件費(委託料や備品購入費など)
- 補助費等(負担金や補助金など)
- 繰出金(特別会計への繰出金)
- 普通建設事業費(学校や道路、公園などを建設する経費)
- その他(維持補修費や貸付金など)

## 市民1人 当たりの予算額

平成19年度の歳出予算額と市税予算額を市民1人当たりに換算しますと、それぞれ次のとおりです。

(平成19年9月30日現在の人口 320,103人)



## 【平成19年度の市税予算額 436億3,900万円】

- |         |             |         |            |
|---------|-------------|---------|------------|
| ● 市民税   | 220億6,000万円 | ● 市たばこ税 | 20億7,000万円 |
| ● 固定資産税 | 164億9,400万円 | ● 事業所税  | 5億9,500万円  |
| ● 軽自動車税 | 1億9,000万円   | ● 都市計画税 | 22億3,000万円 |

## 特別会計

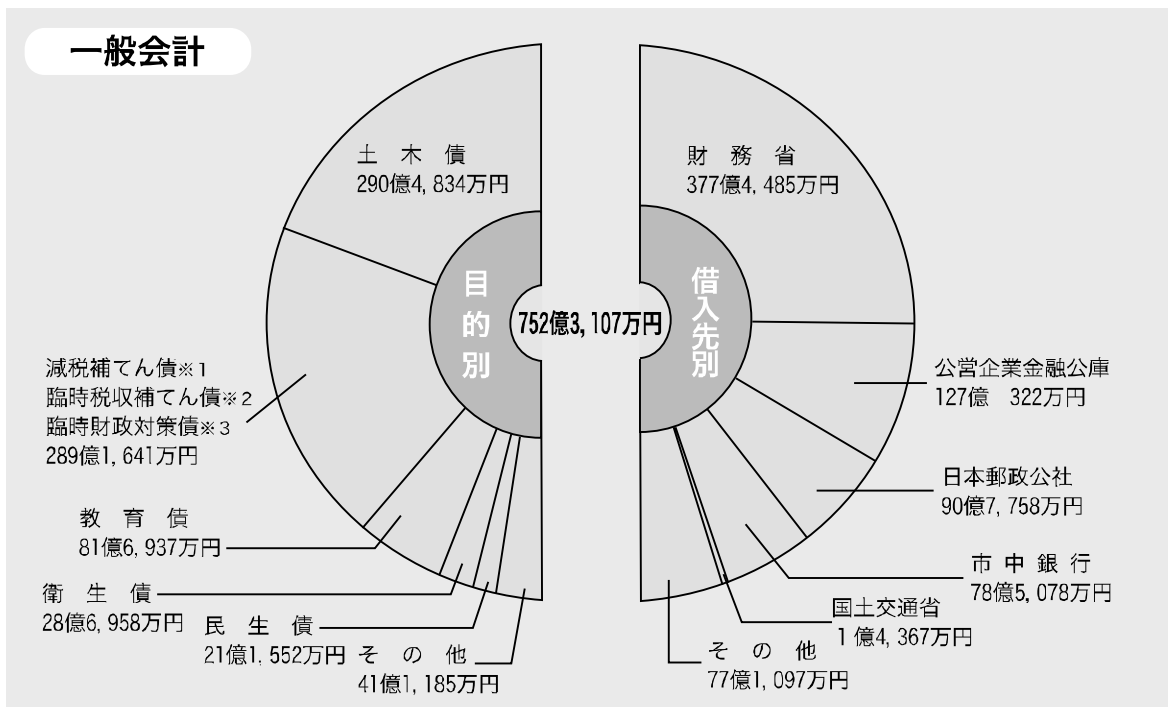
特定の事業を行う場合に特定の歳入をもって特定の歳出に充て一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合、一般会計とは別に特別会計を設けています。越谷市には、国民健康保険会計をはじめ10会計あり、それぞれの執行状況は平成19年9月30日現在、次のとおりです。

### 会計別執行状況

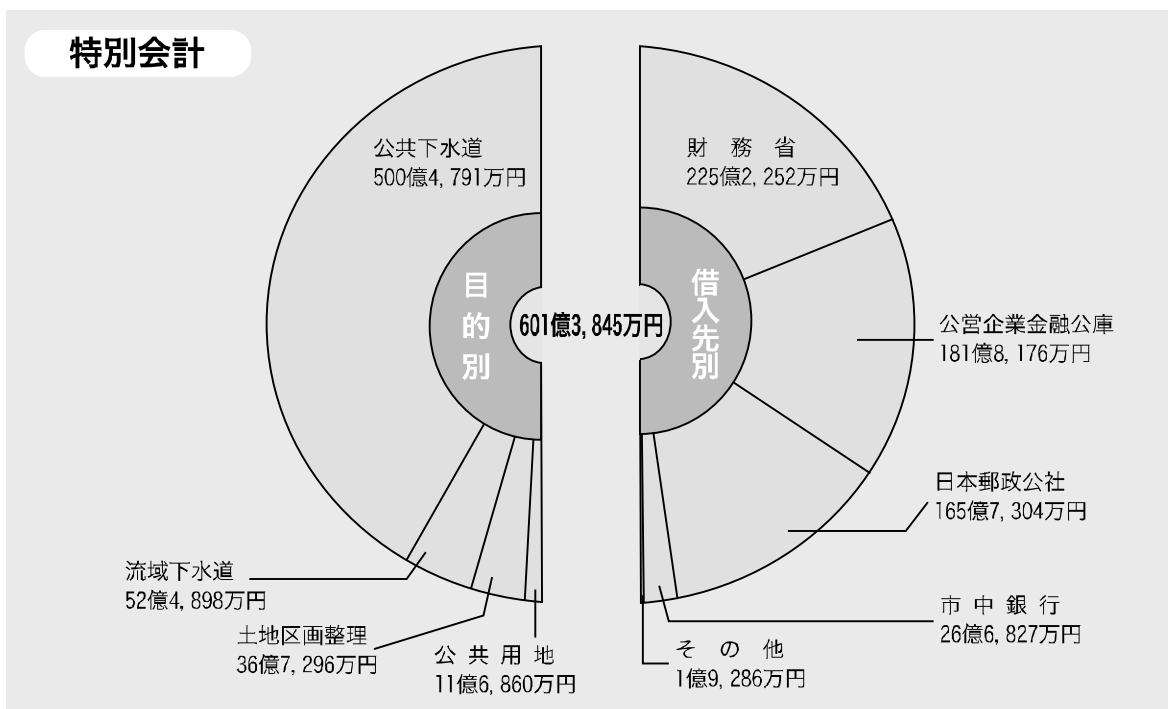
会計名	事業内容	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	被保険者の疾病、負傷、出産、葬祭に関して必要な保険給付事業	290億3,748万円	110億2,307万円	134億64万円
老人保健	老後における健康の保持と適切な医療の確保を図るため75歳以上（一部経過措置あり）又は65歳以上で一定の障害の認定を受けた方への保健事業	153億5,871万円	68億6,460万円	64億2,452万円
介護保険	老後における最大の不安要因である介護を社会全体で支えるため、原則65歳以上の方への必要な居宅介護・施設介護サービスなどの保険給付事業及び自立した日常生活の継続を支援していくための介護予防事業	78億6,160万円	49億7,593万円	32億6,288万円
交通災害共済事業	市民のみなさんが加入金を支払い、交通事故により災害を受けた方に見舞金を支払う共済事業	7,772万円	6,970万円	1,996万円
東越谷 土地区画整理事業	宅地造成を目的とする事業で、道路、下水道、公園等の公共施設を整備して良好な住環境をもつ市街地を形成する事業	6億6,408万円	2億4,834万円	2億9,088万円
越谷駅西口 土地区画整理事業		2,069万円	2,113万円	490万円
七左第一 土地区画整理事業		9億6,578万円	2億6,330万円	2億8,655万円
西大袋 土地区画整理事業		20億4,029万円	3億3,832万円	5億3,675万円
公共下水道事業	トイレの汚水や生活排水を処理し、環境の向上を図ることや、雨水を速やかに排除して浸水をなくし、生活の安全を守る事業	85億9,522万円	34億9,148万円	26億2,118万円
公共用地先行取得事業	将来、公共用もしくは公用に供する用地又はその代替地として利用する計画に基づいて用地を取得する事業	3億2,300万円	0円	1億6,148万円

# 市債現在高の状況

市債は、学校や道路、公園などを整備するために必要な資金を調達する際に発行するもので、後年度においてその返済義務が発生します。越谷市における未償還元金は平成19年9月30日現在、次のとおりです。なお、市債の発行にあたっては、地方交付税により財政的に措置されるものを優先的に借り入れるよう努めています。



※1 地方税を減税したことで生じた歳入の不足を補うための地方債  
 ※2 平成9年度の地方消費税の税収が著しく落ち込んだことで生じた歳入の不足を補うための地方債  
 ※3 国の財源不足等により減少となった地方交付税交付金を補うための地方債



## 一時借入金の状況

一時借入金は、支払いに対して手持ちの現金が不足した場合に、これを補うために短期間借り入れるもので、当該年度の出納閉鎖日である5月31日までに返済しなければなりません。平成19年度上半期においては借り入れ及び現在高ともにありません。

## 財産の状況

越谷市の財産には、土地、建物などの公有財産と特定の目的のために設置された基金があり、その内容は次のとおりです。

### 公有財産

行政財産…庁舎や学校、保育所などの建物や敷地など

普通財産…行政財産のように直接行政目的のために供されるものではなく、その経済的な運営によって間接的に行政の執行に寄与することを主な目的とするもの

(平成19年9月30日現在)

区 分		土 地 面 積	建 物 面 積	
行政財産	本 庁 舎	15,990㎡	17,244㎡	
	その他の行政機関	消 防 施 設	16,764㎡	9,035㎡
		その他の施設 (学校給食センター等)	63,505㎡	22,770㎡
	公共用財産	学 校	966,075㎡	322,006㎡
		公 営 住 宅	24,237㎡	12,325㎡
		公 園	813,825㎡	4,594㎡
		その他の施設 (地区センター等)	360,794㎡	155,705㎡
小 計	2,261,190㎡	543,679㎡		
普通財産	131,942㎡	17,774㎡		
合 計	2,393,132㎡	561,453㎡		

## 基金

基金は、特定の目的のために積み立て又は運用するために設けられたものです。現在8つの基金を設置しており、各基金の平成19年9月30日現在額や設置内容は次のとおりです。

### 財政調整基金

15億9,423万円

災害復旧、り災援助及び市債の繰上償還等財源に不足が生じた時のための基金

### 国民健康保険の 保険給付費支払基金

12万円

国民健康保険の保険給付費支払金の不足額に充てるための基金

### 土地開発基金

25億円

公用又は公共用に必要な土地をあらかじめ取得し、事業の円滑な執行を図るための基金

### 公共施設等整備基金

3,000万円

公共施設等の整備のための基金

### 越谷しらこぼと基金

9億1,500万円

快適で魅力的なふるさとづくりに活用するための基金

### 高速鉄道等整備基金

1億21万円

新たな高速鉄道や鉄道関連施設の整備を推進するための基金

### 介護保険 給付費準備基金

11億4,756万円

介護保険事業に要する費用の不足額に充てるための基金

### 国民健康保険 出産費資金等貸付基金

1,000万円

高額療養費及び出産に要する費用を貸し付けるための基金

# 平成18年度

平成18年度の事業期間(平成18年4月1日～平成19年3月31日)が終了しましたので、

## 一般会計

歳入決算額は、760億1,762万円で、予算額に対して101.5%の収入となりました。また、前年度決算額に比べ1億51万円減となりました。一方、歳出決算額は、729億4,785万円で、予算額に対して97.4%の執行となりました。各種福祉政策の充実や、市民生活に欠かせない都市基盤整備などに努めました。

## 歳入

区分 款別	予 算 額	決 算 額	決算額構成比
市 税	405億3,200万円	419億1,042万円	55.1%
市 債	65億 920万円	62億2,230万円	8.2%
国庫支出金	61億8,825万円	58億 89万円	7.6%
地方譲与税	31億1,000万円	31億3,536万円	4.1%
地方交付税	27億3,600万円	28億2,585万円	3.7%
そ の 他	158億 855万円	161億2,280万円	21.3%
合 計	748億8,400万円	760億1,762万円	100.0%

## 歳出

区分 款別	予 算 額	決 算 額	決算額構成比
民 生 費	207億3,270万円	204億2,633万円	28.0%
土 木 費	135億8,978万円	132億2,204万円	18.1%
教 育 費	101億6,927万円	95億9,644万円	13.2%
総 務 費	92億6,825万円	91億1,896万円	12.5%
公 債 費	86億 340万円	85億8,575万円	11.8%
衛 生 費	73億3,114万円	70億1,603万円	9.6%
そ の 他	51億8,946万円	49億8,230万円	6.8%
合 計	748億8,400万円	729億4,785万円	100.0%



# 決算状況

一般会計及び特別会計の決算状況を報告いたします。

## 特別会計

行政をより円滑に、かつ効率よく進めるために特別会計を設置し、それぞれの事業目的にそった執行を行いました。

区分 会計名	予算額	決算額	
		歳入	歳出
国民健康保険	280億5,025万円	278億9,481万円	274億5,633万円
老人保健	162億8,169万円	155億2,157万円	150億8,871万円
介護保険	78億7,203万円	80億1,836万円	74億9,872万円
交通災害共済事業	6,931万円	6,888万円	6,106万円
東越谷土地区画整理事業	15億4,434万円	15億4,497万円	14億6,600万円
越谷駅西口土地区画整理事業	1億3,395万円	1億4,665万円	1億2,848万円
七左第一土地区画整理事業	11億4,716万円	11億3,205万円	9億8,449万円
西大袋土地区画整理事業	21億1,384万円	20億8,560万円	18億5,856万円
公共下水道事業	81億851万円	79億4,922万円	79億456万円
公共用地先行取得事業	3億2,500万円	3億2,450万円	3億2,450万円
合計	656億4,608万円	646億8,661万円	627億7,141万円

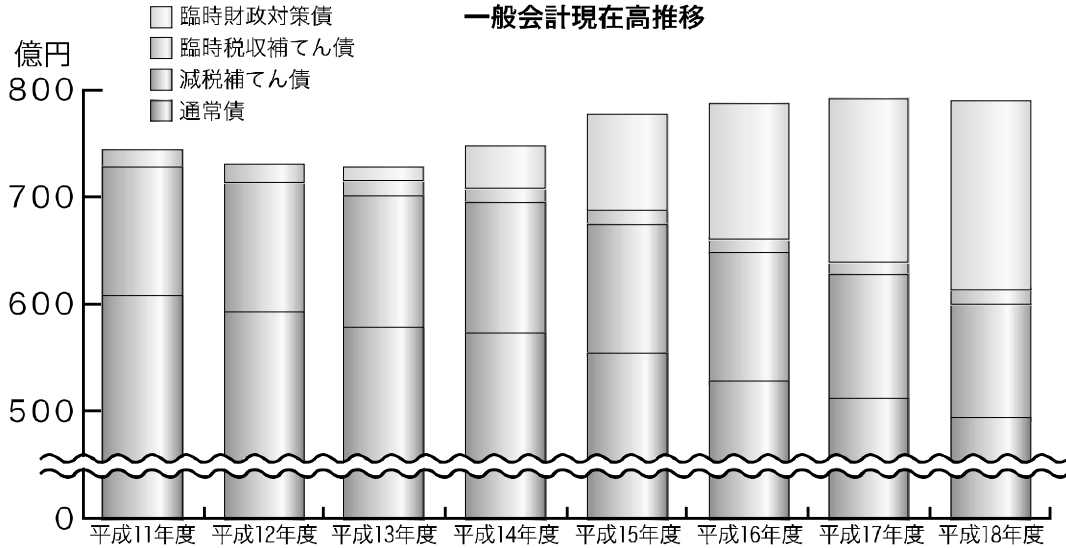
## 市税の状況

区分 税目	予算額	調定額 <sup>㊤</sup>	収入済額 <sup>㊥</sup>	徴収率 ( <sup>㊥</sup> / <sup>㊤</sup> )	決算額 構成比	市民1人当たり 負担額
市民税	191億7,000万円	212億9,285万円	200億7,389万円	94.3%	47.9%	62,895円
固定資産税	162億8,200万円	178億6,393万円	166億3,112万円	93.1%	39.7%	52,108円
軽自動車税	1億8,000万円	2億1,764万円	1億9,621万円	90.2%	0.5%	615円
市たばこ税	21億1,000万円	21億5,197万円	21億5,197万円	100.0%	5.1%	6,743円
事業所税	6億円	6億2,405万円	6億716万円	97.3%	1.4%	1,902円
都市計画法	21億9,000万円	24億3,052万円	22億5,007万円	92.6%	5.4%	7,050円
特別土地保有税	0円	(2,740万円)	0円	(0%)	0%	0円
合計	405億3,200万円	445億8,096万円 (446億836万円)	419億1,042万円	94.0% (94.0%)	100.0%	131,313円

※ ( )内は、徴収猶予分を含む。人口319,164人(平成19年3月31日現在)

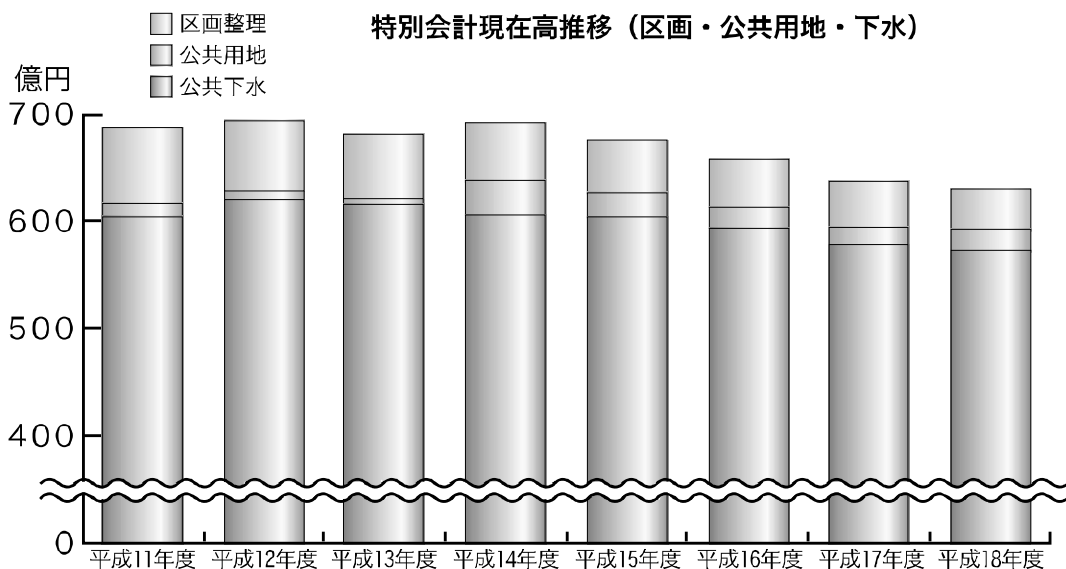
# 市債現在高の推移

一般会計の市債現在高のうち、教育施設や道路などの整備事業に充てる通常債は減少傾向にあります。国の財源不足等により発行する特例債（臨時財政対策債、臨時税収補てん債、減税補てん債の合計）は増加しています。



単位：万円

	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
臨時財政対策債	0	0	126,310	389,260	900,944	1,265,282	1,524,897	1,749,262
臨時税収補てん債	154,400	154,400	146,747	138,934	130,957	122,813	114,498	106,008
減税補てん債	1,212,798	1,224,096	1,230,241	1,226,162	1,212,410	1,200,832	1,170,538	1,120,193
通常債	6,073,765	5,922,224	5,785,326	5,734,564	5,546,996	5,301,845	5,128,015	4,889,661

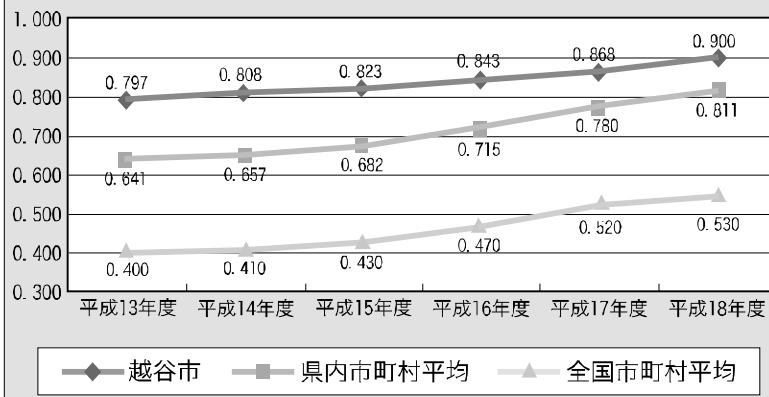


単位：万円

	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
区画整理	700,548	653,775	605,777	535,735	494,123	448,057	428,847	377,228
公共用地	124,418	86,038	49,517	331,137	225,630	195,270	163,906	132,542
公共下水	6,031,603	6,192,980	6,149,641	6,049,787	6,031,011	5,937,040	5,784,134	5,669,121

# 主な財政指標

## 財政力指数の推移



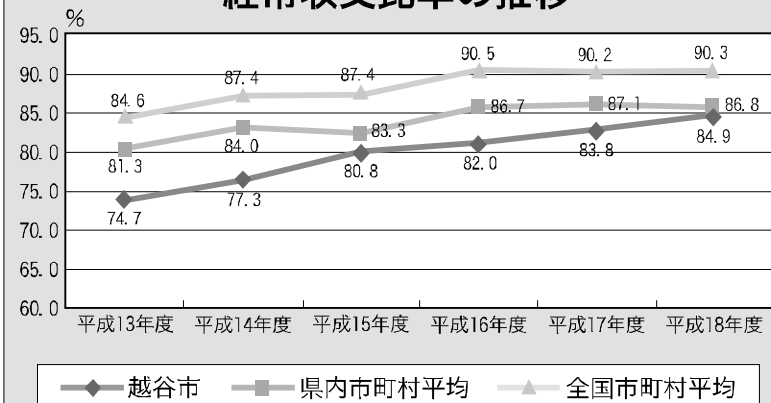
## 財政力指数

地方公共団体の財政基盤の強弱を表す指数で、普通交付税を算定する際に用いる、基準財政収入額を基準財政需要額で割った数の過去3カ年の平均値を指数として用いたものです。単年度で指数が「1」以上の場合、その年の普通交付税は交付されません。つまり、1に近い、あるいは1を超えるほど財源に余裕があるものとされています。越谷市の場合、全国平均より上位に位置しています。

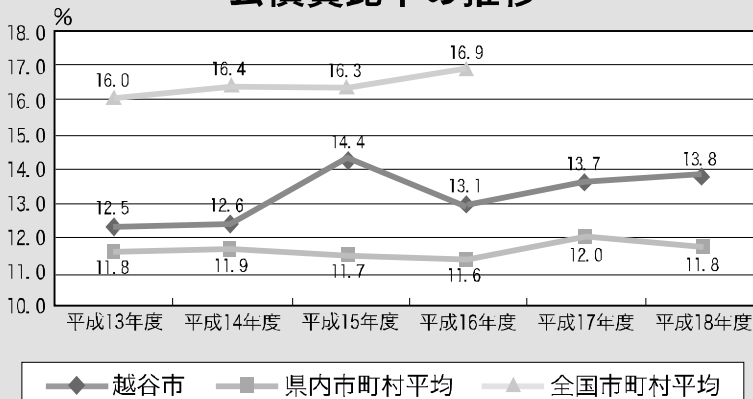
## 経常収支比率

人件費や公債費など毎年度経常的に支出する経費が、地方税など、毎年度経常的に収入される一般財源の総額に占める割合。個人の生活にたとえば、毎月の給与のうち、どの程度が日常の消費支出や住宅ローンなどの返済に充てられているかの割合です。比率が高いほど財政の弾力性が欠けるとされており、越谷市の場合、全国平均より低い比率になっています。

## 経常収支比率の推移



## 公債費比率の推移



## 公債費比率

地方債の元利償還金に充当された一般財源の標準財政規模に対する割合で財政構造の健全性をみる比率です。標準財政規模は地方公共団体の標準的な状態で通常歳入されるであろう経常的一般財源の規模をいいます。公債費比率が高いほど財政の弾力性が阻害されると言われています。

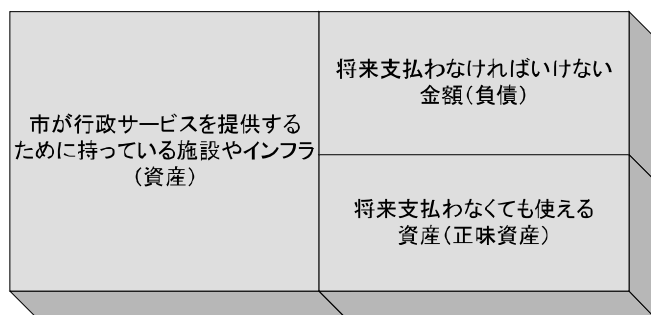
※各指標の平成18年度県内市町村および全国市町村平均の数値は速報値のため、今後変動する場合があります。  
 ※公債費比率の平成15年度数値は、越谷市斎場用地分の市債を一括償還したため、一時的に上昇したものです。  
 ※公債費比率の平成17・18年度全国市町村平均の数値は、未公表のため掲載しておりません。

# 貸借対照表からみた越谷市の財政

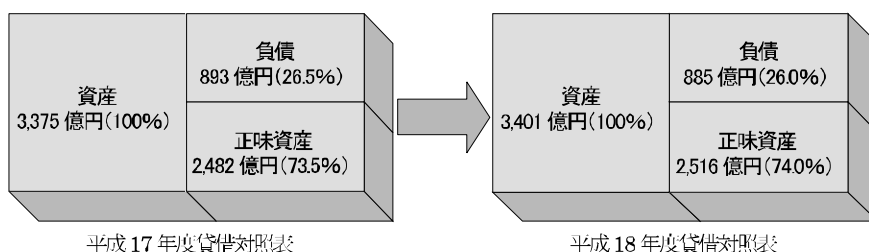
越谷市では、総務省が発表した方式を基本に普通会計の貸借対照表を作りました。

## 貸借対照表とは？

貸借対照表（バランスシート）には、越谷市が市民の皆さんに行政サービスを提供するためにどのくらいの「もの」を持っているかを示しています。その金額は「資産」の部に表されます。また、将来にどのくらいの支払を残しているかを見ていただくこともできます。その金額は「負債」の部に載ります。「資産－負債の差額」は「正味資産」と呼ばれていて、代金の支払がすでに済んでいる「資産」の大きさを示しています。

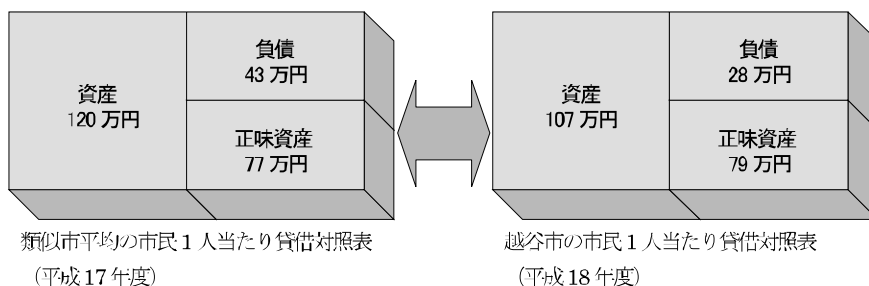


## 1年間でどれだけ変わった？



将来支払わなければならない負担を減らしながら（8億円）、将来サービスを提供する資産を増やしています（26億円）。将来負担を抑えつつも、将来世代のために積極的な資産形成をしています。

## 越谷市の特徴は？



越谷市と人口や財政規模が似ているいくつかの市の平均と、市民1人当たりの金額を比較します。越谷市は面積が広いので、道路の整備等多くの投資を必要としますが、資産に対する負債の割合は低く、**将来負担を抑えた地域整備**が行われていると言えます。

越谷市が保有している資産の半分以上（52.3%）は、**道路や橋、河川改修や公園整備**などで占められています。また、学校校舎や図書館などの教育関連施設も29.4%にのぼっており、両者を併せると81.7%になります。最近では学校校舎のなかでも、**小学校の整備**が増えています。

## 借金の状況は？

国の財源不足等により発行する地方債の影響で、近年は増加傾向にありました。しかし、今年度は減少しています。また、現金預金も増えています。

単位：億円

年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
地方債	837	843	837
現金・預金	50	53	54

## どのような施設やインフラがあるのか？

単位：億円

内容	金額	構成比
庁舎など	143	4.5%
保育所や福祉施設など	112	3.5%
資源化センターなど	130	4.1%
農道整備など	60	1.9%
道路・橋・河川改修など	1,668	52.3%
学校校舎や図書館など	937	29.4%
その他	139	4.3%
計	3,189	100%

貸借対照表でなにがわかる？

下の表は越谷市の平成18年度貸借対照表です。貸借対照表を見れば、道路や橋などの建設に使ったお金の合計や、貯金、借金の状況など様々な情報が一覧できます。

借		方		貸		方	
<b>【資産の部】</b>				<b>【負債の部】</b>			
1. 有形固定資産				1. 固定負債			
(1) 総務費	14,325	(1) 市債(翌々年度以降償還予定額)	75,867	(2) 債務負担行為	4,706	将来返さなければならない借金のうち、平成20年度以降に返す分です。	
(2) 民生費	11,189					PFI等の手法により物件の引渡しを受けたもののうち、翌年度以降に支払う分です。	
(3) 衛生費	12,973						
(4) 労働費	646						
(5) 農林水産業費	6,015						
(6) 商工費	25						
(7) 土木費	166,808						
(8) 消防費	3,501						
(9) 教育費	93,686						
(10) その他	9,706						
計	318,874						
(うち土地)	149,195						
有形固定資産合計				固定負債合計			
				80,573			
2. 投資等				2. 流動負債			
(1) 投資及び出資金	8,002						
(2) 貸付金	1,080						
(3) 基金	3,545						
投資等合計				流動負債合計			
				7,882			
3. 流動資産				<b>負債合計</b>			
(1) 現金・預金	5,374			88,455			
(2) 未収金	3,237						
流動資産合計				<b>【正味資産の部】</b>			
				1. 国庫支出金			
				32,523			
				2. 県支出金			
				3,482			
				3. 一般財源等			
				215,652			
<b>資産合計</b>				<b>正味資産合計</b>			
340,112				251,657			
				<b>負債・正味資産合計</b>			
				340,112			

施設やインフラ資産に使ったお金の合計です。金額の大きい土木費には道路や橋、教育費には学校の校舎や図書館などが含まれます。

土地開発公社やコミュニティセンターなどへの出資・出捐金の残高です。

土地開発公社や民間への貸付金です。

用地の取得や地域の基盤整備の推進など、使いみちが決まっている貯金です。

使いみちが決まっていない貯金や現金です。

受け取る予定だった税金や使用料などのうち、未だ受け取っていない分です。

※1 年度末市債現在高63,748,937千円のうち、地方交付税の基準財政需要額に算入される額は48,467,240千円です。

※2 債務負担行為の限度額のうち債務保証は23,238百万円、その他36,622百万円、その他のうち翌年度以降支出予定額は、25,158百万円です。



城ノ上小学校



増林地区センター



西大袋中層住宅

# 平成18年度一般会計歳出決算を基に『階層

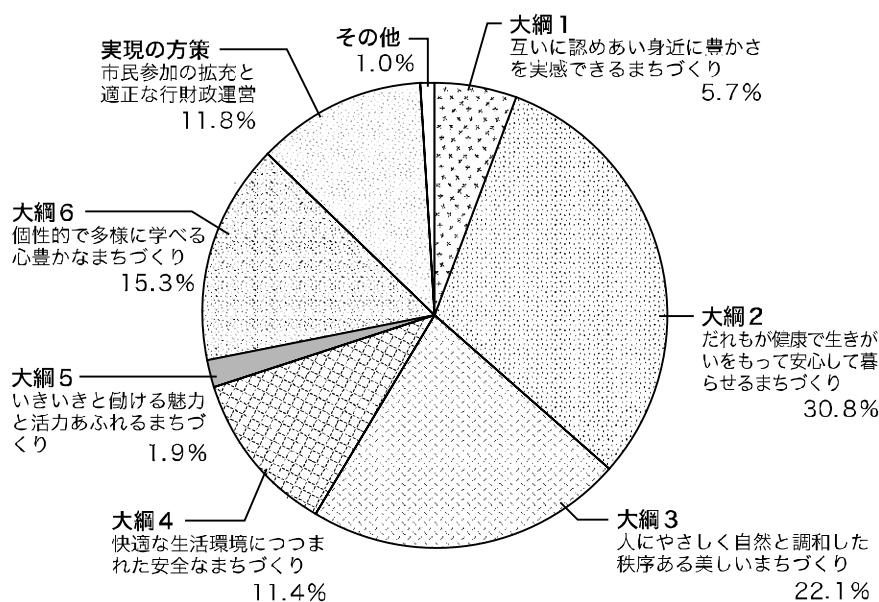
## 階層マトリクス型の決算

市の予算の用途を表す歳出決算は、歳出科目の「款」別(目的別)および「性質」別の決算を公  
 これまでの決算の方法として行っている歳出科目分類では、その事業の持つ目的や性格を把  
 そここで、決算をより分かりやすいものにするため『階層マトリクス型歳出決算書』を作成し  
 合振興計画」の施策の体系を使って、歳出決算をマトリクス(相関表)形式に集計したものです。  
 歳出科目分類の「款」ごとの決算額を「横軸」(表頭に表わす)とし、第3次総合振興計画の施  
 実施した事業等の目的や性格・大きさ(規模)を分かりやすく把握することができます。  
 なお、施策の「その他」には施策の大綱(1～6)および「実現の方策」にない事業や施策を集

平成18年度階層マトリクス型

施 策	款	議 会 費	総 務 費	民 生 費	衛 生 費	労 働 費
大綱1 互いに認めあい身近に豊かさを実感できるまちづくり		0	280,273	44,384	19,546	0
大綱2 だれもが健康で生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり		0	0	1,998,249	219,254	0
大綱3 人にやさしく自然と調和した秩序ある美しいまちづくり		0	0	0	0	0
大綱4 快適な生活環境につつまれた安全なまちづくり		0	13,993	0	412,130	0
大綱5 いきいきと働ける魅力と活力あふれるまちづくり		0	0	0	0	8,340
大綱6 個性的で多様に学べる心豊かなまちづくり		0	9,564	0	0	0
実現の方策 市民参加の拡充と適正な行財政運営		1,548	589,396	0	50,673	0
その他		49,425	18,670	0	0	0
総 計		50,973	911,896	2,042,633	701,603	8,340
構 成 割 合		0.7%	12.5%	28.0%	9.6%	0.1%

平成18年度一般会計歳出決算の大綱別構成



### 施策(大綱)の内訳

大綱 1	地域で支えあうまちづくり 安心して快適に暮らせる 差別のない明るいまちづ
大綱 2	保健・医療、児童家庭福 障
大綱 3	一体性のある計画的な都 い都市景観の創造、市街 道・河川、上水道
大綱 4	環境共生のまちづくり、
大綱 5	産業の育成、商業・観光、
大綱 6	幼児教育、学校教育、社 シオン
実現の方策	市民と行政の協働による 強化
そ の 他	議会、選挙など

# マトリクス型歳出決算書』を作成しました。

表していますが、市民サービスの多様化が進み、事業内容の多目的、複合的なものが増えてきました。そうした横断的な事業は、握しにくい面があります。

ました。各種の事業や施策の性格・目的を分かりやすく、しかも、正確に表現するため、市民感覚に近い表現となっている「総

策体系の大綱を「縦軸」（表側に表す）として、マトリクス(相関表)形式で集計しました。決算を施策体系に分類することにより、

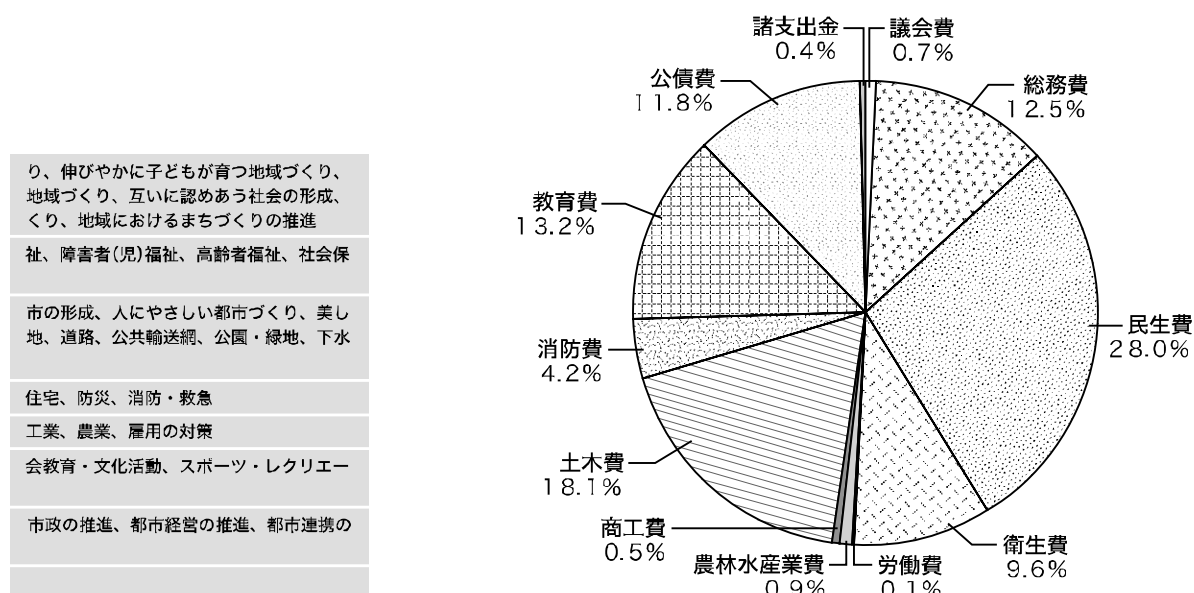
計しています。

## 一般会計歳出決算

(単位：万円)

農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	諸支出金	総計	構成割合
486	0	21,968	0	22,356	26,625	500	416,138	5.7%
0	0	20	0	0	31,048	0	2,248,571	30.8%
0	0	1,206,879	0	0	400,707	0	1,607,586	22.1%
0	0	76,064	302,571	0	28,524	0	833,282	11.4%
67,037	39,772	1	0	0	25,133	0	140,283	1.9%
0	0	8,256	0	937,288	162,716	0	1,117,824	15.3%
0	0	9,016	0	0	183,822	28,551	863,006	11.8%
0	0	0	0	0	0	0	68,095	1.0%
67,523	39,772	1,322,204	302,571	959,644	858,575	29,051	7,294,785	100%
0.9%	0.5%	18.1%	4.2%	13.2%	11.8%	0.4%	100%	

平成18年度一般会計歳出決算の款別構成





平成19年12月発行  
越谷市役所 企画部財政課  
TEL 048-963-9115 (直通)  
FAX 048-965-8028



〒紙配合率70%再生紙を使用しています